

水辺の利活用のアイデアづくりを体験するセミナーを開催します ～1/17「ミズベスクール3～水辺でわくわくすること、はじめよう！～」を開催～

水辺の活用に興味を持つ市民や企業、行政が一堂に集まり、河川の空間利用に必要な制度、プロジェクトの立ち上げや活用のコツを実践者から学んだうえで、持続可能な水辺の賑わいのアイデアづくりを体験するセミナーを開催します。

近畿地方整備局は水辺の利活用を促進するミズベリング・プロジェクトの一環として平成29年度より水辺の利活用のノウハウの蓄積と推進する人材の育成を目的として「ミズベスクール」を開催してきました。今年度は初めて現場実習を盛り込み、より一層体験を深めることにより実践的な知見を習得できる内容となっています。ぜひご参加下さい。

- セミナー名：ミズベスクール3～水辺でわくわくすること、はじめよう！～
- 日時：令和2年1月17日（金）10:00～17:00（9:30開場）
※現地実習は 令和2年1月29日（水）13:00～16:30 前後（予定）
- 場所：大阪地方同庁舎1号館 第一別館 大会議室
※現地実習の集合場所は 川の駅 はちけんや となります。
- 内容：パネルディスカッション、事例発表、分科会、アイデア創出ワークショップ、現地実習（クルーズ） ※現地実習のみ別日開催
※詳細情報は別添チラシ又は Facebook (<https://www.facebook.com/mizubeschool>) を参照ください
- 参加対象者：水辺を活用しようとする民間事業者、NPO、市民、まちづくり行政及び河川行政関係者
- 参加費・定員：参加費無料 定員数 80 名（現地実習は約 30 名）
- 申込期限：令和2年1月7日（火）17:00（定員に達した場合は期限を待たずに締め切る場合があります。）
- 参加申込用URL：<https://www.kkr.mlit.go.jp/river/manabuasobu/mizuberingp.html>
- 取材対応：当日の取材は、記者席をご用意する予定です。事前に下記の問い合わせ先までご連絡ください（平日 10 時～17 時まで）※特に現地実習は船を使用する関係上席の配置等の考慮が必要ですのでお早めに連絡いただきますようお願いいたします。

<取扱い> —

<配付場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問い合わせ先> 近畿地方整備局

河川部 河川環境課 課長 ふじい せつお 藤井 節生（内線 3651）

TEL：06-6942-1141(代表) 06-6942-0608(直通) FAX：06-6942-5693

参加費
無料

定員数80名
(先着順)



水辺でわくわくすること、はじめよう。
河川のにぎわい空間づくりについて語り合う

ミズベスクール3 開校します



水辺の活用に興味を持つ市民や企業、行政が一同に集まり、河川の空間利用に必要な制度、プロジェクトの立ち上げや推進のコツを実践者から聞いたうえで、持続可能な水辺の賑わいづくりに向けて語りあうイベントです。

DATE

2020.1.17 [FRI] | 10:00 - 17:00
(受付開始 9:30)

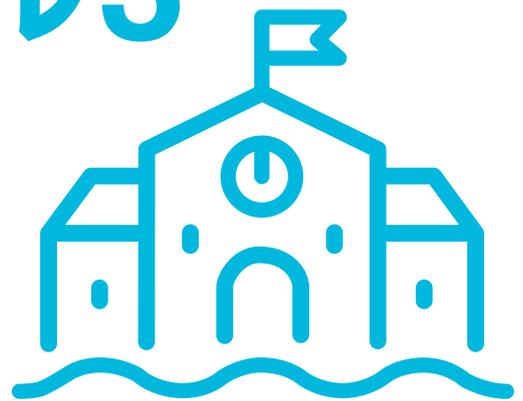
事前申込制 / 先着順 / 申込締切：1月7日(火) 17:00

ACCESS

大阪合同庁舎 第1号館 第1別館 大会議室

〒540-8586 大阪府大阪市中央区大手前1丁目5-44

主催：国土交通省 近畿地方整備局



ミズベ
スクール3

MIZUBE SCHOOL 3





水辺でわくわくすること、はじめよう。 河川のにぎわい空間づくりについて語り合うミズベスクール3開校します

2020.1.17 [FRI] | 10:00 - 17:00 (受付開始 9:30)

会場：大阪合同庁舎 第1号館 第1別館 大会議室

※本行事は土木学会認定CPDプログラム(申請中)です。

参加費無料
(定員数80名、先着順)

第一部

ミズベリングを知ろう、ミズベリングオリエンテーション

水辺を活用する上でカギとなる制度について、パネラーによるトークセッション形式で紹介します。

登壇者紹介



「ミズベリングプロジェクト」
ミズベリング事務局
岩本唯史 氏



「ミズベリングプロジェクト」
ミズベリング事務局
滝澤恭平 氏



「水辺における官民連携」
株式会社 E-DESIGN
忽那裕樹 氏

「河川空間のオープン化」
大阪府 都市整備部 河川室 河川環境課
環境整備グループ 総括主査
松原 信 氏

「かわまちづくり支援制度」
国土交通省 近畿地方整備局
河川部 河川環境課 地域連携係長
中島 遼 氏

株式会社水辺総研代表取締役「ミズベリング」ディレクター水辺荘共同発起人。建築家。リノベーションや建築設計の傍ら、全国の水辺の魅力を生かす活動を行い、国土省のミズベリングプロジェクトのディレクターを務めるほか、豊岡市、和歌山市、鉄道事業者の開発案件の水辺エリアマネジメント組織などの水辺利活用のコンサルテーションを行い全国を飛び回っている。

株式会社水辺総研取締役、ハビタ代表、「ミズベリング・プロジェクト」ディレクター。環境再生と地域主体形成を目指し、全国の水辺のまちづくりや河川再生を積極的にサポート。2019年、日本各地の風土の履歴を綴った著書「ハビタ・ランドスケープ」刊行。地元の水辺として、東京杉並区の善福寺川を市民力で里川にカエル「善福蛙」で活動を行っている。

1966年大阪府生まれ。ランドスケープデザイナー、まちづくりプロデューサー。公園、広場、道路、河川の景観・環境デザインとマネジメントを同時に企画、実施を多くの地域で手掛けている。大学、病院、学校、商業、住宅のランドスケープデザインについては、国内外を問わず活動を広げている。新しい公共を都市で実現し、魅力的なパブリックスペースを提供することを目指している。国土交通省ミズベリング・プロジェクト諮問委員、大阪市立大学客員教授。

河川管理者として水辺を活用した賑わいづくりに携わる。大阪府内の都市・地域再生等利用区域の指定や水上交通の安全管理等を担当。過去には橋梁河川のライトアップやダムの利活用の推進にも携わる。

平成30年度から、管内の河川区域での生物調査や地域と連携した川づくりを担当し、「かわまちづくり支援制度」の実務に携わる。ミズベスクール2でもかわまちづくり支援制度の解説を担当。

第二部

事例に学ぼう、ミズベケーススタディ

実践事例から水辺で活動するためのノウハウを学びます。

Case 01 岐阜県美濃加茂市
「美濃加茂地区かわまちづくり」



美濃加茂市
建設水道部
土木課建設係長
大塚 雅之

かわまちづくり事業の一環として昨年オープンし、年間11万人の来場者で賑わいをみせた「リポートパーク美濃加茂」の建設に計画当初から10年間携わる。プレーヤーに近いコーディネーターとして人と人を繋ぎ、見えるデザインと見えないデザインに注力。

Case 02 山口県長門市
「長門湯本みらいプロジェクト」



長門市やきとり課
課長補佐
松岡 裕史

1980年山口県生まれ。2003年長門市役所に入庁。「長門やきとり」に魅せられ、世界一長いやきとりの挑戦やPRなど、やきとりに染まる日々を過ごす。やきとりを愛するが故、市役所内に「やきとり課」を設置。最近は長門湯本温泉の再生事業に携わり、住民や事業者と一緒に課題解決に取り組む。モットーは「誰よりもまちを想い、まちにダイブする」。

Case 03 東京都竹芝地区
「船着場・干潟整備」



一般社団法人
竹芝エリアマネジメント
事務局長
田中 敦典

1992年東急不動産株式会社入社。2013年より竹芝開発計画に従事、同プロジェクトの事業会社である株式会社アルベロランドテック取締役、2017年より一般社団法人竹芝エリアマネジメント理事、事務局長に就任、現在に至る。



東日本旅客鉄道株式会社
東京支社事業部
首都圏いきまち創造センター
竹芝・芝浦プロジェクトリーダー
花倉 伸治

1993年入社。これまで主にJR東日本の駅周辺開発やまちづくり業務などを担当。2016年から本件を担当し、プロジェクトリーダーとして全体を統括。本プロジェクト参加をきっかけに一級小型船舶免許を取得。一級建築士。

第三部

身近で語ろう、ミズベ井戸端会議

少人数のグループに分かれ、第一部、第二部の登壇者と少人数で意見交換を行います。

第四部

実践！ミズベリング会議

1日を通して学んだ内容をもとに、近畿管内の3つの具体的な場所を題材に水辺のにぎわいづくりのアイデアについて自由に話し合います。
あなた的一声で水辺の活動が始まる...かも？



ミズベスクール3の参加申込は
右記QRコードから



先着順 ※申込み締切:1月7日(火)17:00 ※事前申込制

▶ <http://www.kkr.mlit.go.jp/river/manabusobu/mizuberingsp.html>

申込は20日より

(申込み・お問い合わせ)

ミズベスクール3 運営事務局(近畿地方整備局 河川部 河川環境課 内) 担当:森下・井上
TEL:06-6942-0608 FAX:06-6942-5693 MAIL:kkk-kasenmizube@mlit.go.jp

「ミズベスクール」最新情報は公式facebookページをチェック!

<https://www.facebook.com/mizubeschool/>

ACCESS

大阪合同庁舎 第1号館
第1別館 大会議室

〒540-8586

大阪府大阪市中央区大手前1丁目5-44

(交通案内)

- 京阪電鉄「天満橋」駅下車東改札から、徒歩約5分
- Osaka Metro「谷町線」天満橋駅下車3番出口から、徒歩約3分



ミズベスクール3、応用編! ミズベリングクルーズ(現場見学)

2020年1月29日(水) 13:00-15:30(受付開始12:30)

参加費無料

ミズベスクール3に参加された方のみ応募可 先着30名
参加申込はミズベスクール3の申込フォームと同じです